

例会報告

第2328回例会報告議事録
日時 26年2月25日(火曜日)
場所 ホテル マークワン 我孫子
時間 17:30点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
ゲスト:なし

オリエンテーション



卓話「我孫子RCの歴史について」 井上会員

86歳ですから、だいぶボケが来ています。記憶も確かではなくいい加減な所があると思います。違っている事があればご指摘頂けたらと思います。

活動計画書に我孫子ロータリークラブの歴代会長なんていうページがあるので、その話をしたいと思います。

初代会長の小熊勝夫さんは我孫子郵便局の局長を長くなされた、大変濃厚な素晴らしい人格の持ち主でした。我孫子クラブの親クラブである柏クラブの岡野ガバナーが何度も何度も小熊会長の所に来られ、その度に私にも声がかかりました。私は昭和28年から我孫子に住み始めましたが、教会と小さな幼稚園を二股でやっていました。戦後の混乱期から抜けきらない時代で、いい教師が集まらず、しばしば園長理事長や現場の先生の研究会を行っていました。柏の寺島会館の財団の奥さんが幼稚園を始められ、研究会で一緒に活動していました。昭和39年あたりに小熊さんの所に柏ロータリーのメンバーが来て、ロータリーとはなんぞやと教育が始まり、その時に寺島財団の理事長さんも来られ、「おまえ、教会の牧師は井戸の中の蛙で世間のこと全くわかんないだろう。せめてロータリークラブぐらい入って知り合いを広めろ」と脅かされ、若くて素直だったので、すぐロータリーに入ることになりました。

最初に小熊さんが2年間会長をされ、2代目は金物屋さんの染井さん、3代目は書家の吉野さん、4代目が薬局の畠山さん、5代目の中村一夫さんはタウン誌を発行されていた方で、とても恐い方でした。「おまえ、何言ってんだ、こらあ!」と例会の最中にでかい声で怒鳴りつける、勇ましい方でした。6代目は我孫子ゴルフクラブの支配人だった折居さんで、普段は実に真面目な方でしたが、宴会では抱腹絶倒の芸をされる面白い方でした。7代目は柔道の先生だった橘さんでした。橘会長の時に私は2年続けて幹事をやらされました。その代わり、実力ゼロでしたが2段の認定証をもらいました。

会長さんで記憶に残っているのは、建築家だった須藤十郎さんです。幼稚園の建物を須藤さんに建ててもらいました。松岡さんは侍でした。この前お亡くなりになった酒井正行さんとは、しょっちゅう魚釣りに行きました。

14代目の星野邦夫さんは、高校時代に私が教会で洗礼を授けたクリスチャンでした。若い頃から、シュバイツァーみたいに南の国へ行って医療奉仕をやりたいと言っていました。あの頃は、腸チフスであつという間に子どもが死んじゃったりということがあったので、彼は大学の夏休みに医学生の間を引っ張ってきて、子どもの健康診断をやりました。そうしたら医師会にとっちめられました。

15代目の洋服屋さんだった石井兼雄さんはロータリー気違いでした。ロータリーに本当に熱心な方でした。

ロータリーに入ってあつという間に半世紀です。早いものです。

昭和30年に幼稚園を始めた時、35人子どもが集まりました。私と家内と教師が3人。幼稚園じゃ食えず、教会の牧師の給料もアウトなので、英語教室もやりました。神学校に入る前に明治学院の英文科を出て一応英語教師の免許証を持っているもんですから。1回目の遠足が今は成田空港の皇室の御用牧場でした。羊を追い回したりして叱られました。失敗の連続でした。

昭和50年は日本の人口増加率がトップだった時期です。我孫子が全国一でした。幼稚園の子どもが増えて増えて本当に困りました。600人いました。村越さんが土地を譲って下さいました。私たちは、幼稚園の教育というのは、子どもが自分達のやりたい事を目一杯やれる、そういう子どもを中心にした教育が望ましいのではないかと思います。子ども達の中から湧き上がってくる、発生的カリキュラムと私は勝手に名前をつけていますが、子ども達が生活を作る、子ども達がやりたいことを納得するまでやる、そういう教育を大事にしています。ようやく少しずつ理解されるようになり、広がりつつあり、喜んでいきます。あと何年やれるかわかりませんが、子どもと一緒に遊んで食べるんだから、いい仕事だと思っています。ありがとうございました。



「姉妹クラブについて」 野田会員

我孫子ロータリークラブは台湾の豊原RCとハワイのアラモアナRCと三姉妹の姉妹クラブになっています。1970年にまず豊原クラブと姉妹クラブになり、その4年後の橘会長の時にハワイで三姉妹の締結式を行いました。会員のご子息や娘さんが子弟交換ということで、特にアラモアナの方に行かれたと思います。

最近では豊原クラブの50周年記念行事、2年前くらいにアラモアナの40周年記念行事に参加しました。今度の我孫子の50周年には両クラブに来て頂けたらと考えてきます。

鈴木会員より

娘は1ヶ月短期でアラモアナでお世話になり、それでスイッチが入って、ハワイ大学に入り、いまだにアメリカです。

「ロータリークラブの1年の流れ」 野田会員

年度は7月1日から6月30日になります。

地区としては地区大会が10月前後の土日に行われます。だいたい恒例になっていますがチャリティゴルフ大会が地区大会の前に行われます。次年度はホテルが取れなかった関係で2月21日、22日に行われます。来年は松本会員がガバナー補佐をされます。

地区協議会の呼称は地区研修・協議会に変更なり、4月29日(祝・火)に行われます。会長幹事、五大奉仕委員長が出席するセミナーです。ガバナーやRI会長の年度方針等について研修を受けます。

ガバナー公式訪問では、各クラブにガバナーがいらして、クラブの活動内容や活動計画について意見をくださいます。

分区の方ではIM、情報研究会等があります。



「ロータリークラブについて」 上村晃一会員

新人の方々がどういう理由で入会されたのか、これが基本だと思います。

私は今から42、3年前の33歳の時に薦められて入会しました。我孫子に来て5年くらいで何もわからなかった。大先輩の方達の話が聞ける、色々な方と友達になれる、ということで入ったのが実態です。世界の平和だとか、奉仕とか高尚な気持ちで入った訳ではありません。

110年くらい前に不況の時にどうやったら商売がうまく行くのかということから始まったのがロータリーの基本です。一番大事なのは職業奉仕だと思います。最近、ロータリー屋さんになるのか、自分の職業を勉強の手段としてロータリークラブで勉強するのか、2つに極端に分かれている気がしています。

ロータリーの基本になる国際組織であるRIは10年位前から破産状態です。それを解消するには会員を増やすしかなく、一業種一人だったのが五人まではよくなり、女性会員もどんどん増やし、とにかく会員を増やし、寄付を増やしています。基本は自分のビジネスがいかにか大事かという考えの組織だったのが、世界の平和とか国際奉仕が主体になってしまっているの、基本に帰るべきだと思います。こういうことを話すシーラカンスの論理だという人も中にはありますが、日本のロータリアンは13万以上いたのが8万台に減っています。ちなみにライオンズはロータリーより後にできた組織ですが、今日本に13万人くらいいるようで、逆転しています。ロータリークラブは自分の職業を通じて個人で世の中に奉仕しようという組織で、10年、20年後に大きくなり、団体で奉仕しようとなり、ライオンズクラブができました。今、ロータリーはポリオ絶滅の為にということで寄付団体のようになっていますが、基本は原点に帰って、自分たちの職業の為にやらないと、ボランティアの為に、寄付を集める為ということになり、会員はもっと減るのではないかと思います。



瀧日会員より

不意打ちを食らいまして、まとまった考えはありませんが、上村晃一会員がおっしゃったように、気がかりな点が少しあります。

私は洋服屋さんの石井会員がうちに來られて入会を薦めてくださいました。その頃のロータリーは確かに職業奉仕でした。あまりよくはわかりませんでした。自分を律するという哲学だろうと思いました。自分の職業を誠意と倫理観とプライドを持って仕事をするのが職業奉仕だと思ってやってきました。

ところが、最近では寄付団体になりつつあるのではないかと感じています。が、ロータリーは各クラブが基礎ですので、RIにあまり振り回される必要はないと思います。

終わりの言葉 野田会員

先日のIMのテーブルディスカッションの時に我孫子の例会の事で欠けていることが何点もあり、気になりました。各ポジション的にはよくやられているのですが、連携という意味で例会前に5分でも10分でも例会の流れを打ち合わせると1時間をもっと有効に使えるのではないかと思います。

また、新入会員の方はできれば例会開始時間の15分前に来て頂きたいと思います。長年経験されている星野会員が旗だとか用意してくださっていますので、お手伝いして頂けたらと思います。

次回のオリエンテーションでは、もう少し掘り下げてお話しできればと思います。資料を読んで頂いて、ロータリーの基本を私たちが改めて勉強したい

会長挨拶

米田会長



本日は例会前にオリエンテーションをやって頂き、ありがとうございました。そして、先週はIMへ出席して頂き、ありがとうございました。例会のあり方について色々お話しをして、例会前にミーティングが必要だということ等ありましたが、我孫子の例会は色々活用して開催されていると感じました。会員の人数は少ないですが、非常にきちんとした例会をやっていると思いますので、素晴らしい方がいらっしゃいましたら会員を増やして行ければと思います。

私がロータリーに入会したのは、我孫子で自分で商売をやっていて、青年会議所等で40まで活動させて頂き、これからも先輩方の話を聞きたいと思っていた時に、小池会員にロータリークラブに誘って頂き、入会させて頂きました。

親睦委員会報告

小池委員長



3月25日(火)に柏東RCさんとの合同例会になっておりますので、是非ご参加ください。昼間に藤ヶ谷カントリークラブでゴルフをします。プレイ費は1万3千円です。参加費は2千円で徴収させて頂きます。会長には賞品を出して頂けると助かります。夜には角松本店で16時半より予定しております。お一人8千円をお願い致します。

出席報告

塩毛委員長

20名出席(全員で26名) 出席率76.9%

プログラム委員会報告

上村文明委員長



卓話ですが、2月は今日がファイヤーサイドミーティングということでしたので、次回3月に高橋会員に卓話をお願いしたいと思います。まだお願いしていない会員の方々にも職業奉仕ということで、ご自分の職業についての卓話をお願いしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

米山委員会報告

鈴木委員長



ネルグ・バトヤさんの今後の予定ですが、3月4日の例会が実質的に最後の例会参加になります。柏との合同例会にもできたら呼んであげたいなと思っています。非常にお世話になったお返しに何かお礼をしたいとのことで、ギターを弾いて歌を歌ってくれます。日本の「さくら」を歌ってくれるそうです。

彼女は今までの留学生の中でも人気があり、非常によくできた人で、私たちが教わる事も多いのですが、3月20日(木)が卒業式だそうです。ビザが取れたら26日に日本を旅立ち、サンフランシスコで語学を半年は勉強をしたいということです。色々夢もあり、ぜひ太平洋印刷にモンゴルで出店をしてほしいと彼女は本気で考えているので、もしジョイントしてできれば夢は広がると思います。木村会員の塾のオープニングも勉強になったと言っていました。名残惜しい、あと一ヶ月ですが、結婚式には今のところ5人出席予定で彼女も喜んでます。そろそろモンゴルへ行く為の預金を皆さん始めてください。

会報・雑誌委員会報告

丸田会員



我孫子ロータリークラブのホームページですが、ロータリージャパンのホームページにリンクされていなかったのですが、掲載の申請をしないといけなかったそうで、この度申請しましたのでご報告致します。

幹事報告

荒井幹事



- ・例会変更のおしらせ
柏RC 3月19日(水) 柏ローターアクトとの合同例会は通常例会に変更
- ・第10分区の親睦ゴルフ大会は4月16日(水)に決まりました。
その後、第10分区合同例会を行います。場所は藤ヶ谷カントリークラブ。スタートはイン・アウトそれぞれ午前7時46分。藤ヶ谷カントリークラブは4月よりカートになりますので、足の弱い方もご参加頂けると思いますので、よろしくお願ひ致します。会費が3千円。プレイ費は1万8千円で食事は別です。仮登録の締め切りがそろそろ来ますので、参加される方は事務局までよろしくお願ひ致します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
井上会員	卓話をさせて頂きました	2,000円
伊藤会員	とても参考になりました。	1,000円
上村晃一会員	オリエンテーションでスピーチをさせていただきました。	1,000円
木村会員	この度は地元我孫子に6校目の教室を開校することができました。又、新しく珠算教室もスタートいたしました。	10,000円
小池会員	オリエンテーションに参加して…。勉強になりました。	1,000円
佐藤会員	オリエンテーション、ありがとうございます。	1,000円
鈴木会員	オリエンテーション、学びになりました。感謝。	1,000円
野田会員	オリエンテーション参加、ありがとうございます。	1,000円
服部会員	先日のIMでSAAとして発表をさせていただきました。	1,000円
村越会員	今日は初めての出席です。来月はがんばって出席します。	1,000円
当日計		20,000円
今期累計		352,550円

今週の表紙「武者小路実篤邸・我孫子山荘」

白樺派の創始者として有名な武者小路実篤は、大正5～7年（1916～18年）に我孫子に住んでいました。志賀直哉や柳宗悦等と交流し、ここで「大和武尊」「AとB」などを執筆しました。「新しき村」の建設を唱え、その発会式はこの邸内で行われました。庭園は今も管理が行き届いており、当時の雰囲気をそのまま今に伝えています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。